

beyerdynamic

beyerdynamic

S P A C E

M A X

SPEAKERPHONE

取扱説明



目次

安全上のご注意	71	トラブルシューティング / FAQ	76
適切な使用方法	71	バッテリーの寿命	77
誤飲の危険	71	お手入れ	77
電源および接続ケーブル	71	廃棄	77
バッテリーの使用	71	バッテリーの廃棄	77
周囲環境条件	71	EU適合宣言	77
この説明書について	71	技術データ	77
付属品	71	保証	77
製品の各部の名称	71	商標	77
初めてのご使用	72		
開封と収納	72		
パーソナル スピーカーフォンの固定	72		
バッテリーの充電	72		
パワーバンク機能	72		
バッテリー残量表示	72		
USBケーブルを接続して製品を使用する	72		
Bluetooth®に接続して製品を使用する	72		
ソフトウェアアップデート	72		
再生デバイスとの互換性	72		
サポートされている音声コーデック	73		
操作	73		
電源のオン/オフ	73		
Bluetooth®機能のオン/オフ	73		
Bluetooth®を使用してデバイスと接続する (ペアリング)	73		
USB Bluetooth®-AdapterとのBluetooth®接続	73		
接続表示	73		
2個のスピーカーフォンを接続してステレオ再生する(音楽再生向け)	74		
会議向けカスケード接続	74		
マルチポイント機能	74		
音量設定	74		
ミュート切り替えの設定	74		
メディアの再生	75		
パーソナル アシスタントの呼び出し	75		
Sound-Activated Lighting Modeを使用する	75		
Business Modeの設定	75		
Stealth Modeの設定	75		
通話の制御	75		
音声ガイダンスの設定	75		
工場設定にリセットする	75		
最良の音質のための設定	75		
ケンジントンロックの装着	76		
操作機能一覧	76		

この度はbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全上のご注意

- ▶ 本製品をご使用になる前に、この説明書を最後までよくお読みください。
- ▶ 製品の安全な使用等、記載されているすべての注意事項に従ってください。
- ▶ 破損した製品はご使用にならないでください。
- ▶ beyerdynamic GmbH & Co. KGは、不注意、不適切な、誤った、または製造業者が意図した目的に応じない方法で製品を使用したために引き起こされた、製品への損害または人体に生じた怪我に対する責任を負いません。

適切な使用方法

本取扱説明に記載された内容に反する方法で本製品をご使用にならないでください。beyerdynamicは、不注意、不適切な、誤った、または製造業者が意図した目的に応じない方法で製品を使用したために引き起こされた、製品への損害または人体に生じた怪我に対する責任を負いません。

beyerdynamicは、USB仕様に沿わないUSBデバイスに生じた損害に対する責任を負いません。

beyerdynamicは、空のまたは古いバッテリーの使用や、Bluetooth® 圏外に出たことによる接続中断が原因で生じた損害に対する責任を負いません。

使用を開始する前に、各国で適用されている規則もご確認ください。

誤飲の危険

- ▶ 製品、包装材、付属品といった小さな部品をお子様やペットに近づけないようにしてください。誤って飲み込むと窒息する危険があります。

電源および接続ケーブル

充電、あるいはノートパソコンにデバイスを接続する場合は、同梱のケーブルのみを使用するようにしてください。

バッテリーの使用

熱、水分、機械的負荷による危険

高温、水分、機械的負荷が生じると、爆発、熱、火災、煙、ガスの発生の危険があります。これによって、怪我や、回復不能なバッテリーの損傷が生じることがあります。

- ▶ バッテリー（バッテリーパックまたは組み込み式バッテリー）を過度の熱、直射日光または火にさらさないでください。
- ▶ ハウジングやバッテリーを分解しないでください。
- ▶ 水と接触した可能性があるバッテリーは使用しないでください。

バッテリーの保管

- ▶ バッテリーを長期間使用しない場合には、残量を最大充電量の約50%にして、30°C以下の環境で保管してください。

周囲環境条件

- ▶ 本製品を雨、雪、液体、湿気にさらさないでください。

この説明書について

この説明書では、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの重要な機能を説明しています。

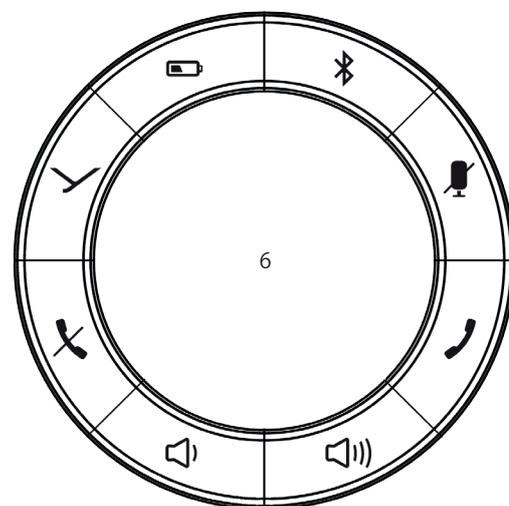
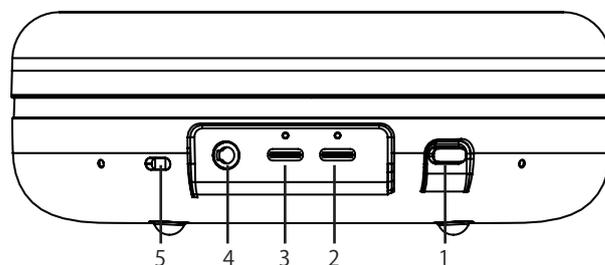
この説明書の内容は、ソフトウェアの標準設定に基づいて記述されています。より新しいバージョンが利用できる可能性があります。

- ▶ ソフトウェアアップデートに関する詳細情報は、「安全上のご注意」ウェブサイト上 71 をご覧ください。

付属品

- beyerdynamic SPACE MAX Speakerphone
- USB-C to USB-C ケーブル
- USB-C to USB-A アダプター
- 収納用巾着袋
- クイックスタートガイド

製品の各部の名称



- 1 オン/オフ ボタン
- 2 LED ステータス表示付き第 2 USB-C ポート、外部デバイスの充電用（パワーバンク機能）
- 3 LED ステータス表示付き第 1 USB-C ポート：
 - PCまたはノートパソコンへの接続用
 - スピーカーフォンの充電用
- 4 会議向けカスケード接続用 3.5 mm ジャック
- 5 ケンジントンロック
- 6 コントロールおよびインジケターを備えたライトアップ機能付き操作リング：
 - ✓ マルチ機能ボタン
 - 📞 ミュート切り替えボタン（赤色LED表示）
 - 🔊 音量を上げる（白色LED表示）
 - 🔊 音量を下げる（白色LED表示）
 - ✕ 電話を切る（赤色LED表示）
 - 📞 電話を受ける（緑色LED表示）
 - 🔋 バッテリー残量（緑/黄/赤色LED表示）
 - 📶 Bluetooth®（青色LED表示）

初めてのてご使用

開封と収納

- ▶ beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneと付属品をご使用にならない場合および運搬する場合には、キャリングバッグに収納してください。

これにより、本製品を破損から保護します。

パーソナルスピーカーフォンの固定

パーソナルスピーカーフォンの下面には中央に1/4"のねじ穴が設けられています。これは三脚に固定する際などに使用することができます。

バッテリーの充電

バッテリーの充電の際には、付属のUSBケーブルのみをご使用になることをお勧めします。

1. beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneを、USB-Cコネクタ付きの付属のケーブルを任意の標準的な通電 USB-Cポート (USB電源等) に接続します。必要に応じて、USBアダプター („付属品“ ウェブサイト上 71 を参照) を使用してください。
2. 充電後はUSBケーブルを取り外してください。

高速充電

第1USB-Cポート付きUSB-PD (USB電源供給) を使用したスピーカーフォンの高速充電が可能です。

デバイスバッテリーの高速充電のためには、USB-PD 3.0標準のPPS (プログラマブル パワーサプライ プロトコル) に準拠した充電器の性能に応じて最大30 Wの消費電力が必要となります。

リチウムイオンバッテリーの寿命に関する注意

- 充電が完了したら、充電器とbeyerdynamic SPACE MAX SpeakerphoneのUSBケーブルを取り外してください。
- **注意**特にバッテリー残量が高い状態で高温にさらすと、不可逆的な損傷がもたらされる可能性があります。
- バッテリーを長期間使用しないために保管する場合は、バッテリー残量を約50%にして、20°C以下の環境で保管するようにしてください。
- 使用後は、バッテリー式製品の電源を切ってください。

パワーバンク機能

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphone は、他のデバイス (スマートフォンなど) の充電に使用することができます。

- ▶ USBケーブルを使用して、充電したいデバイス (スマートフォンなど) をbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの第2USB-Cポートに接続してください。充電プロセスは自動的に開始されます。外部デバイスの充電プロセスは、USB-Cポートの隣にあるLEDで確認できます。LEDが赤く点灯する。

バッテリー残量表示

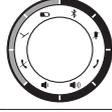
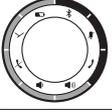
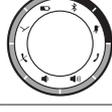
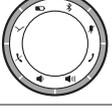
- ▶  ボタンを1回短く押します。残量はLEDリングで表示されます。

USBケーブルを接続して製品を使用する

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneは、USBケーブルをPCまたはノートパソコンに接続して使用できます。

1. ノートパソコン/PC の電源を入れます。
2. 任意のUSBケーブルをUSBポートに差し込み、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneをお使いのパソコンに接続します。必要な場合は、パソコン側でUSBアダプター (USB-C to USB-A の場合は、 „付属品“ ウェブサイト上 71 を参照) を使用してください。
3. スピーカーフォンの電源が自動的に入らない場合、**オン/オフ**スイッチを使用して電源を入れます。

LED残量表示:

赤*:	バッテリーが 0~25 % 充電されています		-	
黄:	バッテリーが 25~62.5 % 充電されています		-	
緑:	バッテリーが 62.5~100 % 充電されています		-	

*) 残量がゼロに近くなると、LED が点滅します

Bluetooth®に接続して製品を使用する

Bluetooth®を介してスマートフォンまたはPCに接続し、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneを使用することができます。この場合、Bluetooth®機能を有効にして、スピーカーフォンを出力デバイスと接続する必要があります (ペアリング)。操作に関する詳細情報は、 „操作“ ウェブサイト上 73 をご覧ください。

ソフトウェアアップデート

ファームウェアアップデートは、beyerdynamic Update Hub を通じて、USB-HIDによって行われます。製品のアップデート用ソフトウェアはここでダウンロードできます。

<https://byr.li/firmwareupdate>

デバイスには、PC (WindowsおよびMac OS) へのUSB接続を介したファームウェアアップデート機能 (DFU) が搭載されています。

アップデート実行中は、LEDリングが赤紫色に点滅します。



再生デバイスとの互換性

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneは、次のプロファイルに対応するBluetooth®再生デバイスと互換性を持ちます。

- A2DP (音声配信)
- HFP (電話)

対応する機能は、再生デバイスが上記のプロファイルをサポートしている場合のみに使用できます。

サポートされている音声コーデック

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneは、Audio-Codec SBCに対応しています。

再生デバイスで使用できるCodecsのみを音声伝送に使用できません。

再生デバイスとbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneで共用できる中から最高品質のCodecが自動的に検出されます。このケースではSBCとなります。

操作

電源のオン/オフ

電源を入れる:

- ▶ オン/オフ ボタンを1~3秒間押します。

電源を切る:

- ▶ オン/オフ ボタンをもう一度1~3秒間押します。

Bluetooth®機能のオン/オフ

オン:

- ▶ ボタン  を2回押し、2回目を押したままにします。
LEDが白色に点灯: Bluetooth®機能がオンになります

オフ:

- ▶ ボタン  を2回押し、2回目を押したままにします。
LEDが点灯しない: Bluetooth®機能がオフになります

Bluetooth®を使用してデバイスと接続する (ペアリング)

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneをはじめて使用前に、お使いの携帯電話または他のBluetooth®対応機器と接続する必要があります。接続方法は、デバイスにより異なります。

- ▶ パーソナルスピーカーフォンを接続するデバイスの取扱説明書に従ってください。

接続の確立:

- ✓ beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの電源をオンにします。

1.  ボタンを1~3秒押します。
Bluetooth®接続モードが開始します。
LED表示が青と赤に交互に点滅します。
2. 再生デバイスのBluetooth®機能を有効にして、必要な場合は、新しいデバイスを探します。
3. 再生デバイスのBluetooth®メニューで、使用可能なデバイスとして「SPACE MAX」を選択し、両方のデバイスを接続します。

正常に接続されると、LEDが青く点灯します。これ以降、電源をオンにすると自動的に両方のデバイスが接続されます。

Google Fast Pairとの接続:

Android 6.0+以上のAndroidデバイスでは、Google Fast Pairを通じた高速接続を可能としています。

1. beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneにおける接続は上記と同じ要領で開始してください。
「beyerdynamic SPACE MAX Speakerphone」が接続中のデバイスに表示されます。
2. 「beyerdynamic SPACE MAX Speakerphone」を選択します。
両方のデバイスが接続されます。

Bluetooth®接続がなくなると、LEDが2.5秒ごとに短く青点滅します。

既に接続されているデバイスの一覧の削除:

- ▶  ボタンを10秒間以上押します。
既に接続済みのBluetooth®デバイス (最大8台) が削除され、作動中のBluetooth®デバイスへの接続が確立されます。
信号音が2回鳴ると接続が正常に確立されたことを示します。

USB Bluetooth®-AdapterとのBluetooth®接続

ノートパソコンまたはデスクトップPCへのワイヤレスBluetooth®接続を確立し、使用中の通信プラットフォーム (Microsoft TeamsまたはZoomなど) のコマンドにおける互換性と同期化を維持するためには、USB Bluetooth®アダプターが必要となります。ノートパソコンやデスクトップPCの標準Bluetooth®プロトコルはこれらのコマンドに対応していません。

USB WL Adapter (オプション) には、これとbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneを接続するためのペアリングボタンが装備されています。これは、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの下面に収納することができます。

詳細情報は、USB Bluetooth®アダプターの取扱説明書をご覧ください。

接続表示

接続状態のLED表示:

Bluetooth®: 接続/認識可能		赤と青に交互に点滅
Bluetooth®: 接続済み		青点灯
Bluetooth®: 接続可能 / 接続切断		青点滅
USBと接続中		LEDリング全体が白く点灯

2個のスピーカーフォンを接続してステレオ再生する(音楽再生向け)

接続の確立

- 1つめのSPACE MAXデバイスのボタン  とボタン  を同時に1~3秒押します。



赤点滅

- 2つめのSPACE MAXデバイスのボタン  とボタン  を同時に1~3秒押します。



赤点滅

両方のSPACE MAXデバイスがTrue Wirelessを介して接続されます。

両方のデバイスの接続に成功した場合、「cascade successful」と通知されます。

接続の消去

- ✓ 両方のSPACE MAXデバイスが接続されていること。
- ▶ 両方のSPACE MAXデバイスにあるボタン  およびボタン  を同時に短く押します。
両方のデバイスのBluetooth®接続(カスケード接続)が取り消されます。

会議向けカスケード接続

このポートを使用すると、会議向けカスケードモードで2つのbeyerdynamic SPACE MAXデバイスを接続することができます。beyerdynamic カスケード接続ケーブル(注文可能)をこのジャックに差し込み、2つのスピーカーフォンを接続してください。ケーブルで接続された2つのスピーカーフォンのいずれかを通じて、出力デバイスとつないでください。

マルチポイント機能

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneは、Bluetooth®接続を可能とする複数のデバイスに接続することができます。通常モードでは、最大8台のデバイスに接続できます。Business Modeでは、1台のデバイスへの接続のみが可能です。最大2台のデバイスと同時にアクティブ接続できます。ただし、音楽の再生と電話は1台のデバイスでのみ同時に可能です。その際、電話が音楽の再生よりも優先されます。つまり、電話がかかってきた場合は音楽の再生が中断されます。再生デバイスを使用する際の優先順位:

優先順位	プロファイル	再生デバイス
1	HFP(電話)	再生デバイス1(最初に接続されたデバイス)
2	HFP(電話)	再生デバイス2(2番目に接続されたデバイス)
3	A2DP(音楽の再生)	再生デバイス1(最初に接続されたデバイス)
4	A2DP(音楽の再生)	再生デバイス2(2番目に接続されたデバイス)

マルチポイントの設定:

1. Speakerphoneを1つめのデバイスと接続します („Bluetooth®”を使用してデバイスと接続する(ペアリング)“ウェブサイト上<?>を参照)。
2. 1つめのデバイスのBluetooth®接続を無効にします。
3. Speakerphoneを2つめのデバイスと接続します („Bluetooth®”を使用してデバイスと接続する(ペアリング)“ウェブサイト上<?>を参照)。
4. 1つめのデバイスのBluetooth®接続をもう一度有効にします。製品との接続は自動的に確立されます。
両方のデバイスをSpeakerphoneと接続した後、電源を入れるとスピーカーフォンと両方のデバイスは自動的に接続されます。

マルチポイントの使用:

- ✓ スピーカーフォンを2台のデバイスと接続していて、メディアの再生が有効になっている場合。
 - ▶  ボタンを1回短く押して、着信電話に応答します。
 - ✓ スピーカーフォンを2台のデバイスと接続していて、通話を終了した場合。
 - ▶  ボタンを1回短く押すと、通話前に停止した場所からメディアの再生が開始されます。

音量設定

音量を上げる/下げる:

- ▶ 段階的:  /  ボタンを短く押します。
- ▶ 連続的: ボタン  /  を押したままにします。最大/最小音量に到達すると、信号音が鳴ります。

音量設定のLED表示:

白: ゼロ* - 最大音量**



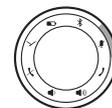
*) ゼロに近い音量の場合、1つ(50%点灯)を除くすべてのLEDが消灯します。

**) 最大音量の場合、すべてのLEDが点灯します(リングが白く点灯)

ミュート切り替えの設定

ミュート切り替えのオン/オフ:

- ▶  ボタンを短く押します。
ミュートに切り替わると、赤く点灯します。
- ▶ ボタン  をもう一度短く押します。
ミュートが解除されます。



メディアの再生

記述されている機能は使用中の再生デバイスおよびプレイヤーソフトに依存します。このため、機能によっては実際にご使用いただけない場合もあります。

再生のスタート/一時停止:

- ▶  ボタンを1回短く押します。

次/前のタイトルの再生:

- ▶  ボタンを2/3回短く押します。

パーソナルアシスタントの呼び出し

スマートフォンまたはタブレットのパーソナルアシスタントの呼び出し:

- ▶  ボタンを1~3秒押します。

Sound-Activated Lighting Modeを使用する

Sound-Activated Lighting Modeが有効になっていると、オーディオ信号に合わせてLEDリングが点灯します。

機能をオンにする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。

機能をオフにする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。

Business Modeの設定

Business Modeでは、最大1つのデバイスをbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneと接続することができます。スピーカーフォンの接続解除またはスイッチオフの後、ペアリングリストが自動的に削除されます。

Business Modeの呼び出し:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。

Business Modeを無効にする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。

Stealth Modeの設定

Stealth Modeでは、beyerdynamic Speakerphoneをオフにすることなく、スピーカーフォンのLEDリング照明を消すことができます。Stealth Modeにすると、バッテリー残量を節約することができます。

Stealth Modeを有効にする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。
LEDリングの照明が消えます。

Stealth Modeを無効にする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。
LEDリングの照明が点灯します。

スピーカーフォンをオフにして、再度電源を入れた際にも、Stealth Modeは無効になります。

通話の制御

電話に出る:

- ▶  ボタンを短く押します。

電話を切る:

- ▶  ボタンを短く押します。

通話を拒否:

- ▶  ボタンを短く押します。

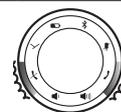
通話を切り替える、または2番目の通話に応答する:

- ▶  ボタンを短く押します。

通話のLED表示:

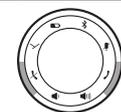
着信通話

-  緑点滅
-  赤点滅



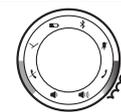
通話中

-  緑点灯
-  赤点灯



通話中の着信

-  緑点滅
-  赤点灯



音声ガイダンスの設定

音声ガイダンスを有効にする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。

音声ガイダンスを無効にする:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に1~3秒間押します。

工場設定にリセットする

工場設定へのリセットを行うと、個人的なデータがすべて削除されます!

工場設定へのリセット:

- ▶ ボタン  とボタン  を同時に3~4秒間押します。

最良の音質のための設定

Bluetooth®を使用しながら、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneでできるだけよい音質を得るためには、次の事項にご注意ください。

1. beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの音量を最小に設定して、再生デバイスで音量を最大に設定します。
2. その後は、再生デバイスではなく、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneでのみ音量を調節します。

これは、音量が自動的に同期されない再生デバイスにのみ当てはまります。音量が自動的に同期される再生デバイス (iPhone、iPad、さまざまな Android スマートフォン) では、製品の音量は再生デバイスの音量と常に同じです。

3. 場合によっては、再生デバイスのソフトウェアでオーディオ効果を無効にする必要があります。

ケンジントンロックの装着

ロックを装着し、施錠する

1. 安全に固定するためのセキュリティワイヤーを輪状にして、パーソナルスピーカーフォンのケンジントンポートにロックヘッドを差し込みます。
2. 付属のキーを使用して施錠してください。

鍵を開く、取り外す

1. 付属のキーを使用して、解錠してください。
2. ケンジントンポートからロックヘッドを引き抜き、セキュリティワイヤーごとロックを取り外します。

操作機能一覧

機能	操作
電源オン/オフ	▶ オン/オフ ボタンを1～3秒間押す
再生のスタート/一時停止	▶  短く押す
次のタイトル	▶  短く2回押す
前のタイトル	▶  短く3回押す
アシスタントの呼び出し	▶  1～3秒間押す
ミュート/ミュート解除	▶  短く押す
音量を上げる	▶  タップする (徐々に上げる) ▶ 押したままにする (連続的に上げる)
音量を下げる	▶  タップする (徐々に下げる) ▶ 押したままにする (連続的に下げる)
電話を切る	▶  短く押す
通話拒否	▶  短く押す
電話に出る	▶  短く押す
通話を切り替える	▶  短く2回押す
バッテリー残量を表示する	▶  短く押す
Bluetooth® オン/オフ	▶  2回押し、2回目を押したままにする
ペアリング	▶  1～3秒間押す
ペアリングおよびペアリングリストを削除する	▶  10秒間以上押す
Sound-Activated Lighting Modeをオンにする	▶  同時に1～3秒押す

機能	操作
Sound-Activated Lighting Modeをオフにする	▶  +  同時に1～3秒押す
Business Modeをオンにする	▶  +  同時に1～3秒押す
Business Modeをオフにする	▶  +  同時に1～3秒押す
Stealth Mode を有効にする/無効にする	▶  +  同時に1～3秒押す
音声ガイダンスをオンにする	▶  +  同時に1～3秒押す
音声ガイダンスをオフにする	▶  +  同時に1～3秒押す
工場設定にリセットする	▶  +  同時に3～5秒押す
カスケード接続を有効/無効にする ¹⁾	▶  +  同時に1～3秒押す

1) 2個のデバイスが5m以内の場所で検知され、Bluetooth®-LEDが表示されている場合にのみ、この機能を使用できます。

トラブルシューティング / FAQ

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの電源を入れることができない

バッテリーが切れているか、残量が少なくなっています。▶ バッテリーを充電してください。

音声が出力できない。

Bluetooth®接続が確立されていません。▶ beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneを再生デバイスと接続してください。

再生デバイス上で使用できるBluetooth®デバイスとして、beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneが表示されない。

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの電源が入っていません。▶ beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの電源を入れてください。

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneが接続モードになっていません。▶ beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneを接続モードにしてください。

別の再生デバイスとのBluetooth®接続がすでに存在しています。▶ 他の再生デバイスへのBluetooth®接続を切り、希望するデバイスにbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneを接続します。

beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneは最大に設定されているが、再生音量が小さすぎる

伝達される音声信号の音量が小 ▶ 再生デバイスでの再生音量を最大にします。

ワイヤレスが正常に機能する範囲が小さすぎる、または接続が中断される

他のデバイスとの間に障害となるものがあります。 ▶ WLANルーターや電子レンジから離してください。

▶ 再生デバイスとbeyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneの間に立たないでください。

バッテリーの寿命

- 充電が完了したら、充電器とスピーカーフォンからUSB接続ケーブルを取り外してください。
- 特にバッテリー残量が高い状態で高温にさらすと、不可逆的な損傷がもたらされる可能性があります。
- バッテリーを長期間使用しないために保管する場合は、バッテリー残量を約50%にして、20°C以下の環境で保管するようにしてください。
- 使用後は、バッテリー式製品の電源を切ってください。

お手入れ

- beyerdynamic SPACE MAX Speakerphoneに使用されている部品のお手入れは、アルコール性クリーニング剤を布にしみ込ませて行なってください。ハウジングやトランスデューサーに水が浸入しないように注意してください。
- 溶剤を含むクリーナーを使用すると表面が損傷する恐れがありますので、このようなクリーナーは使用しないでください。

廃棄

製品、取扱説明書またはパッケージに記載されるこの記号は、電気および電子機器は使用期限が終了した時点で一般ごみとは別に廃棄されなくてはならないことを意味しています。



- ▶ 使用済みのデバイスは、各市町村指定の廃棄方法に従って廃棄してください。
- ▶ 詳しくは、現地の関連当局または本製品をご購入になった販売店までお問い合わせください。

バッテリーの廃棄

- ▶ 使用済みのバッテリー/電池は、各市町村指定の廃棄方法に従い、製品から取り出してから廃棄してください。一般ごみに廃棄することはできません。
- ▶ 廃棄前に必ずバッテリー/電池を放電させてから取り出してください。

注意: 本製品では、バッテリー/電池を破壊させることなくエンドユーザーが製品からバッテリーを取り出すことはできません。beyerdynamicへお問い合わせいただくか、独立した専門家までご相談ください。

EU適合宣言

beyerdynamicは、無線伝送機器がEU指令 2014/53/EU を満たしていることを宣言します。

▶ EU適合宣言の全文は、www.beyerdynamic.com/codをご覧ください

技術データ

Bluetooth®周波数範囲	2,400 ~ 2,4835 GHz
空中線電力	最大 4 dBm
最大スピーカー性能	10 W (ミッドバス) + 5 W (ツイーター)
感度 (SPL)	SPLmax=89 dB@1 kHz
マイクのタイプ	4 x MEMS
マイクの周波数範囲	100 Hz ~ 10 kHz
スピーカーの周波数範囲	80 Hz ~ 15 KHz (-10 dB)
対応可能なプロファイル	HFP、A2DP
接続	Bluetooth® および USB-C
Bluetooth®バージョン	5.0
バッテリー技術	リチウムイオン
バッテリー作動時間	通常通信の場合、25.5時間
充電接続	USB-C
充電時間	2時間5分
パワーバンク出力 (第2USB-Cポート)	3 A、5 Vの場合
ファームウェアのアップデート	可能
長さ x 幅 x 高さ (mm)	149.5 x 149.5 x 52.5
重量	680 g

▶ 技術データに関する詳細は、以下のサイトをご覧ください:
www.beyerdynamic.com/SPACEMAX.html

保証

beyerdynamicは、お買い求めになった純正のbeyerdynamic製品を制限付きで保証します。

▶ 詳細はwww.beyerdynamic.de/service/garantieに記載されているbeyerdynamicの保証規定をお読みください

商標

Windowsは、アメリカ合衆国およびその他の国々におけるMicrosoft Corporationの登録商標および商標です。

iPhone、iPod touch、iPad、macOSおよびMacは、アメリカ合衆国およびその他の各国で登録されているApple Inc.の商標です。

Android は、Google LLCの商標です。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth® SIG, Incの登録商標であり、beyerdynamic によるこのブランドの使用はライセンス許可を受けています。その他のブランドおよび商標は、該当所有者に属します。

USB Typ-A、USB Typ-B、USB Typ-C は、USB Implementersの商標です。